

入院のご案内

様の入院日

月 日 () 午前11:00・午後2:00

★1階 総合カウンターにお越しく下さい。

○冊子「問診票」にある「入院申込書」、「電子カルテ患者閲覧パスワード申込み」、「入院中のプライバシー保護について申込み」は、ご記入の上病棟にお出しく下さい。

広島医療生活協同組合
広島共立病院

目次

理 念	2
基本方針	2
広島医療生協における個人情報の利用目的	2
1、入院前のご確認	
入院の手続き	3
入院に必要なもの	3
必要に応じてご用意いただくもの	3
差額室料徴収について	3
入院医療費の支払い方法について	4
入院診療費の計算方式	4
2、入院中のおねがい	
病棟・病室の移動について	5
研修医について	5
迷惑・危険行為について	5
セカンドオピニオンについて	5
院内感染防止について	5
薬・他の医療機関への受診制限	5
ペットの同伴について	6
災害時のお願い	6
入院生活について	6
医療福祉相談窓口について	7
電子カルテ患者閲覧パスワード申込みについて	7
入院中のプライバシー保護について申込みについて	7
3、施設・設備について	
施設・設備のご案内	9
施設概要／フロアガイド	10

理 念

患者の人権を守り、安全・安心で信頼される医療を実践します。

基本方針

- 1 無差別平等で質の高い医療を提供します。
- 2 患者第一を貫き、患者・住民との共同の営みの医療を行います。
- 3 ヘルスプロモーション活動で、患者・職員・地域の健康状態を改善します。
- 4 地域での保健・医療・福祉のネットワークづくりを推進します。
- 5 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
- 6 平和な社会をめざし、社会保障を守り発展させる活動を強めます。

広島医療生協における個人情報利用目的

利用者の個人情報は、以下の目的のために利用させていただきます。

1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善
2. 家族等への病状説明
3. 受診や検査結果等に対するご連絡
4. 健診などの保険予防、健康増進のご案内
5. 広島医療生協の複数の事業所を利用する場合の利用者の医療・介護サービスの向上のための事業所間の情報共有
6. 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携、照会への回答
7. 入退院等の病棟管理
8. 医療・介護保険事務（保険事務、審査支払機関へのレセプトの提出、審査支払機関又は保険者からの照会への回答）
9. 広島医療生協内で行われる学生の実習や症例研修
10. 医療事故等の報告
11. 検体検査業務の委託その他の業務委託
12. 医療生協の加入、出資金増資、各種行事のご案内

当院では、医療の質向上に寄与、貢献するため臨床研究を行っています

当院では、医療の質向上に寄与、貢献するため、臨床試験に参加しており、当院で診療を受ける患者さんにつきましては、参加をお願いする場合がございます。

当院で実施している臨床研究は、国のガイドラインを遵守し、外部の有識者を交えた審査委員会にて十分な審査を行った上で実施しております。

趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をお願いいたします。

1、入院前のご確認

入院の手続き

◆入院当日は、1階総合案内までお越しいただき、入院手続きを行ってください。
ご持参いただくもの

<input type="checkbox"/>	入院申込書（緊急連絡先を記入しご提出ください）
<input type="checkbox"/>	健康保険証または後期高齢者医療保険
<input type="checkbox"/>	医療受給者証・介護保険証 ※お持ちの方のみ 被爆者健康手帳、食事療養費減額認定証、医療費受給者証、（乳幼児、重度障害、ひとり親家庭）等
<input type="checkbox"/>	限度額適用認定証、標準負担額認定証 ※お持ちの方のみ
<input type="checkbox"/>	診察券
<input type="checkbox"/>	問診表・事前にお渡しした同意書
<input type="checkbox"/>	お薬（医師、調剤薬局からの薬の説明書（お薬手帳など）があれば必ずご持参ください） 処方栄養剤（イノラス、エンシュア、ラコール等） ※経口からの処方栄養剤に限る（胃瘻から注入されている栄養剤はご持参いただかなくて結構です）

◆その後、病棟へ担当者がご案内いたします。「申込書・問診票」は病棟看護師にご提出
ください。

入院に必要なもの

衣類	ねまき類（3～4組）、肌着（着慣れたもの、前開きが好ましい）
食事に必要なもの	はし、スプーン、コップ（割れないもの）
洗面道具	歯ブラシセット、シャンプー、リンス、ボディソープ、洗面器 洗濯物を入れる袋またはカゴ
日用品	履物（かかとのある履きなれた物）、ティッシュペーパー、タオル（7～8枚）、 バスタオル（2～3枚）、マスク、ご本人が普段使用するもの

- ◆手術を受けられる方には、上記以外に必要なものを別途説明いたします。
- ◆ねまき・タオル類・ボディソープ・リンスインシャンプーはレンタルすることも可能です。入院当日、職員にお尋ねください。
持参された持ち物には、わかりやすくお名前の記入をお願いします。

必要に応じてご用意いただくもの

入れ歯用容器及び洗浄剤、食食用エプロン、とろみ剤、スポンジブラシ、口腔内保湿剤、
電動髭剃り（充電器）、ヘアブラシ、爪切り
テレビを見られる方はイヤホン

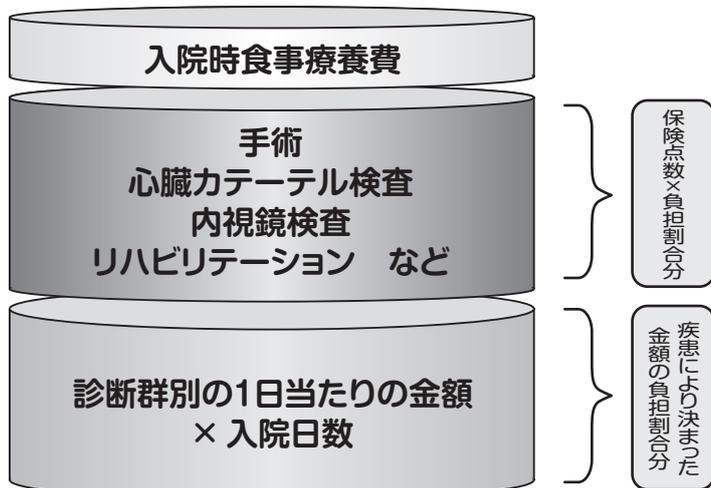
室料差額徴収はいたしません

- ◆当院では、お部屋の料金（室料差額）をいただいております。「病室の使い方は病状
で決める」という原則を守り、「命の平等」を目指しています。
- ◆当院は、医療生協の病院です。組合員加入をお願いしています。

ご入院費の支払い方法

◆現金・各種クレジットカードでのお支払いが可能です。
お支払いは、自動精算機をご利用ください。

【広島共立病院の入院診療費はDPC計算方式です】



- DPC計算方式とは、疾患により1日の入院基本料が決まるもので、手術や検査の一部は保険点数で計算します。
- 回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟はDPC対象外となります。

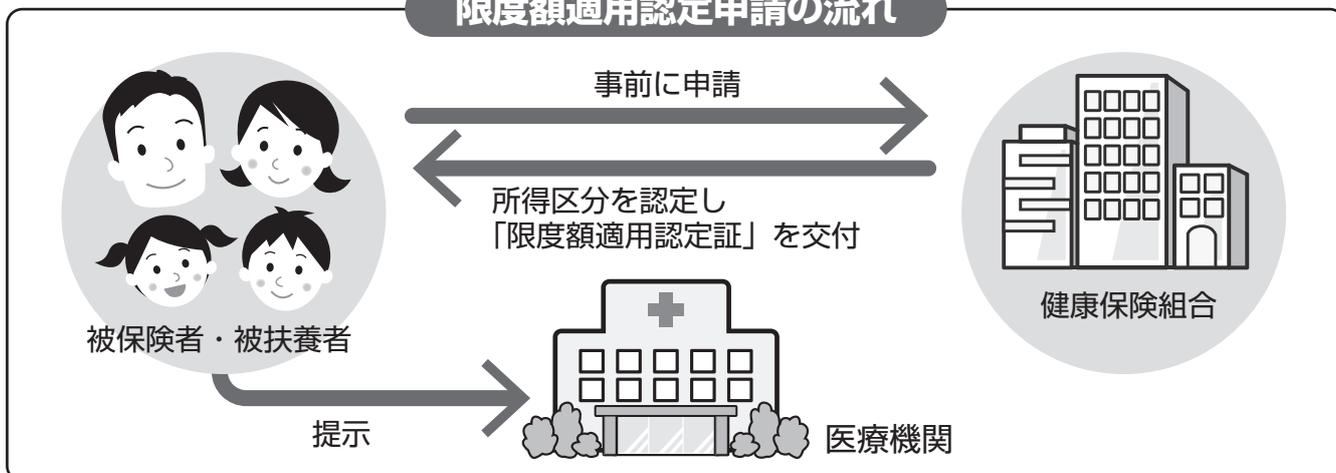
ご不明な点がございましたら、医事課にお問い合わせください。

被爆者健康手帳・生活保護受給中の方は医療費、食事代の負担はありません。
(オムツ代、予防接種等は負担があります。)

入院医療費が高額になりそうな時は、限度額適用認定証をご利用ください。

- ① 医療費は、所得に応じて自己負担の上限が決まっており、70歳未満の方が下図のように交付された「限度額適用認定証」を保険証と一緒に医療機関窓口で提示すると、窓口負担が自己負担限度額となります。
- ② 退院日までに申請が間に合わない場合は、一旦窓口で医療費窓口負担分のお支払いをしていただき、後に保険者から払い戻される「高額療養費制度」もあります。
- ③ 70歳以上の方は、保険証と高齢者受給者証をご提示いただけますと、限度額認定の申請の必要はございません。(ただし、非課税世帯の方は限度額認定の申請が必要です)

限度額適用認定申請の流れ



2、入院中のお願い

病棟・病室の移動について

◆病状・入院状況により、病室や病棟の移動を急にお願いする場合があります。

研修医について

◆当院は、厚生労働省が指定する「基幹型臨床研修指定病院」です。診察時に研修医が副主治医として担当する場合がございます。

迷惑・危険行為の禁止について

◆医療は、患者さん及び医療者側の相互の信頼関係のもとに成り立っております。入院中は、医師及び看護師の指示にご協力いただくようお願いいたします。以下の行為がありましたら医師の判断により退院していただく場合があります。

- ・入院中の喫煙・飲酒の行為
- ・故意に大声をあげる、暴れるなど他の患者さんに著しく迷惑となる行為
- ・医師、看護師、その他職員等に対する暴言、暴力行為
- ・医師、看護師に無断で外出する行為
- ・理由なく治療や検査、リハビリなど治療に非協力的な行為
- ・その他、病院でのルールに反し、著しく院内の秩序を乱す行為

セカンドオピニオンについて

◆病気の診断・治療方針について、主治医だけでなく、当院以外の医師の意見を聞きたいときには、ご遠慮なく医師または看護師にご相談ください。

院内感染防止について

- ◆食事の前、トイレの後、病室への出入りの際には手指衛生の徹底をお願い致します。石けんと流水による手洗い、またはアルコール手指消毒剤をご利用ください。
- ◆院内ではマスクの装着をお願いします。マスクは1階売店、または2階救急入口の自動販売機をご利用ください。

他の医療機関への受診制限

- ◆現在の医療制度上、入院中に他の医療機関への受診やお薬の処方をしてもらうことはできません。
- ◆入院中に持参されたお薬がなくなった場合は、当院職員にご相談ください。

ペットの同伴について

- ◆ペットの同伴はご遠慮ください。
- ◆盲導犬・聴導犬・介助犬などの「身体障害者補助犬」の同伴は可能です。
- ◆緩和ケア病棟については職員にご相談ください。

災害時のお願い

- ◆当院は広島県指定の「地域災害拠点病院」です。災害時には多くの傷病者の対応をするため、自宅退院又は、転院をお願いすることがあります。ご協力をお願いします。

入院生活について

*安全・安心の医療を行うために患者さんのご協力をお願いしています。

- リストバンド** 入院中は、お名前やバーコードが印刷されたバンド（リストバンド）を手首に付けていただきます。（外出時、外泊時も外さないでください）
- 患者間違い防止** 検査や処置・点滴施行時には、その都度フルネームで名乗っていただき、お名前とリストバンドで確認します。
- 起床・消灯時間** 起床 6：00
消灯 22：00
- 外出・外泊** 外出や外泊は、主治医の許可と届出用紙が必要です。
- 食 事** お食事も治療の一環です。病状に合わせてお出しします。原則、病室への飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
<食事時間>
朝食 8：00以降
昼食 12：00以降
夕食 18：00以降
- テレビ・冷蔵庫の使用** 床頭台に設置してありますテレビ・冷蔵庫はテレビカードにより使用できます。テレビカード販売機は各病棟に設置しています。
- シャワー浴** 主治医の許可が必要です。ご利用の際は看護師にお申し出ください。
- 面 会** ご面会の際は、必ずスタッフステーションにお声かけいただき、「見舞者証」をお付け下さい。
各病棟にデイルームがございますのでご利用ください。
ご面会は、面会時間内に短時間をお願いいたします。
ご面会の方の病室での飲食は、ご遠慮ください。
熱・咳のある方の面会、大勢での面会、小さなお子様連れの面会、大声での会話はご遠慮ください。

<ご面会時間>

平日 14:00～20:00

土・日・祝祭日 10:00～20:00

(緩和ケア病棟はこの限りではありません。)

※新型コロナウイルス感染症の流行状況によって変更する場合があります。ホームページでご確認ください。

医療福祉相談窓口について

◆医療や福祉等に関わる相談窓口がございます。お気軽にご相談ください。

電子カルテ患者閲覧パスワード申込みについて

◆当院では治療に患者さんご自身も積極的に参加していただくために、ご自身に電子カルテを閲覧していただくシステムをとっております。すでにパスワードをお持ちの方は、手続き不要です。(申し込み書：冊子「問診票」2ページ)

- ①ご本人直筆での申請です(代筆不可)。
- ②18歳以下及び閲覧に関して理解が困難な患者さんは対象外となります。
- ③お申し込み後2～3日たっても閲覧できない場合は、もよりの職員にお尋ねください。
- ④パスワードをお忘れになった場合、再申請手続きが必要となります。
- ⑤閲覧時間、使い方などに関しては、職員にお尋ねください。
- ⑥個人情報に関わる大切なことですので、パスワードを控えたり、他人に教えたりしないでください。

入院中のプライバシー保護について申込みについて

◆当院では個人情報とプライバシー保護が重大な課題であると考えています。

- ①お見舞いの方など外来者との面会
- ②外部からの電話の取次ぎ
- ③病室出入口の名前の表示

についてそれぞれ希望されない場合はお申込みください。

医療チーム活動

広島共立病院では、医療チームが活動しております。患者様の症状や状態によってそれぞれ専門研修を受けたメンバーが、症状の緩和や予防のために療養生活に関わらせて頂きます。

- *認知症ケアチーム⇒急激な環境の変化や痛みで、せん妄状態の場合
- *呼吸ケアチーム⇒人工呼吸器が必要な状態の場合
- *褥瘡ケアチーム⇒褥瘡の予防や治療が必要な場合
- *栄養サポートチーム⇒治療に必要な栄養摂取が難しい場合

せん妄^{もう}について

事前に知っておくことで落ち着いて対応できます。

入院となった場合、脱水、感染、痛みなどの苦痛や環境の変化などにより一時的にせん妄を起こすことがあります。せん妄の症状は認知症と誤解されやすいのですが、全く別のもので、原因がよくなれば元に戻ることも多いです。

せん妄を起こした場合にはこのような症状があらわれます。

- つじつまの合わないことを話す
- 場所がわからない、家族のことがわからない
- 説明しても、理解しない
- 気がおかしくなった？
- 怒りっぽくなる、そわそわして落ち着かない
- 変なものが見える
- 意識がぼんやりしたり、逆に夜眠れない
- なんとなく様子がおかしい

せん妄になりやすい人はどんな人

手術後や検査のあと、高齢の方、もの忘れが目立ってきた方、脳梗塞や脳出血になったことがある方、以前せん妄になったことがある方、アルコールをたくさん飲む習慣のある方などです。

患者さんとご家族や身近な方ができること

- 朝から日光を取り込むなどして部屋を明るくしましょう
- 普段使用されている眼鏡、補聴器は正しく着用しましょう
- 使い慣れた時計、カレンダーなどを近くに置いて一緒に日時の確認をしましょう
- 睡眠リズムを整えるために、日中の活動の助けとなるもの（本・新聞・テレビ・ラジオ・軽い運動など）を活用しましょう
- 痛み、便秘など、本人が気になっている症状は早めに医療者に相談しましょう
- せん妄状態になりやすい方にはハサミなどの危険物は近くに置かないようにしましょう

患者さんの意識が混乱している時は、ご家族や身近な方がそばにいてだけで患者さんは安心されます。

- つじつまの合わない話があっても、無理にただす必要はありません
- いつもどおりの落ち着いた言葉かけをお願いします

せん妄は体の症状の一つであり「気持ちの持ちよう」や「こころの問題」ではありません。適切な治療を行えば、半数以上の患者さんで症状が改善するとされています。

嚥下障害について

嚥下障害とはむせたり、飲み込みにくくなり、食べるのが困難になること。

嚥下機能の低下に気づかず、誤嚥性肺炎や窒息を起こしてしまうことがあります。機能低下のサインに気づき、対処することが大切です。

嚥下障害のサイン

体重減少

食事に時間がかかり食べる量が減る

むせる

気管に入りかかり反射的にむせる

弱い咳

気管に入りかかっている食べ物が出せない

飲み物が苦手

サラサラしている液体は飲みにくくむせやすい

痰がでる

痰が増えるのは気管に異物の疑い

咽頭の違和感

のどの奥に食べ物がたまっている疑い

薬や食べ物について

薬、造影剤、局所麻酔、食べ物についてアレルギーがあればお知らせください。

抗菌薬

細菌を滅ぼす抗菌剤は、患者さんの病態を考えましたら治療上必要ですので、問診と観察を行い、安全には十分配慮して実施させていただきます。時に下記のような予知のできない副反応が生じることがあります。このような症状が現れましたら医師、看護師、薬剤師に至急お伝えください。

アレルギー反応を疑わせる症状

- 注射局所の反応：注射部位から中心部にかけて皮膚発赤、発疹、膨疹、疼痛、掻痒感
- 全身反応：呼吸困難（息苦しさ）、咳嗽、喘鳴、しびれ感、口内・咽頭異常感、口渇、熱感、頭痛、めまい、耳鳴り、不安感、頻脈、血圧低下、不快感、腹部蠕動、発汗、悪寒、発疹、まれではありますがアナフィラキシーショック等が発現した場合には即時に救急処置を実施させていただきます。

3、施設・設備について

施設・設備のご案内

売 店

売店は、1階中央エントランス入口にあります。

< 営業時間 >

平日 8:00～17:00

土・日祝日 9:00～14:00

ほっとラウンジ

売店となりに「ほっとラウンジ」があります。

< 利用時間 > 7:30～21:00

喫茶COREも併設しており、

営業時間は平日10:00～15:00です。

自動販売機

飲み物の自動販売機は4か所に設置してありますのでご利用下さい。

1階 「ほっとラウンジ」内、「リハビリテーション科」前

2階 「画像センター待合室」「時間外出入口」

理容・美容

出張理容・美容サービスがあります。各病棟の掲示板にご案内があります。

ポ ス ト

1階中央エントランス外にあります。

病院駐車場

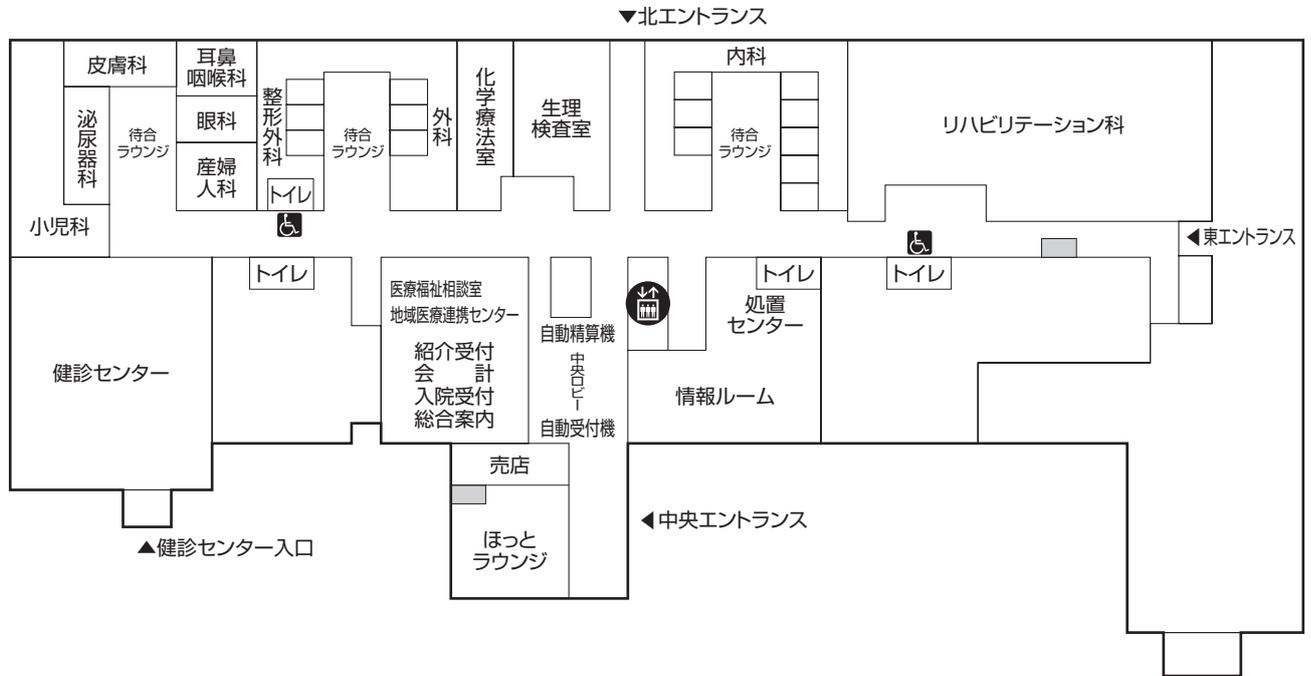
原則、入院患者さんの駐車場利用はできません。

入院日・退院日・手術などの日にはご家族の割引制度がありますので、病棟看護師にお申し出ください。

施設概要／フロアガイド

1階 外来／健診センター／リハビリテーション科／ほっとラウンジ

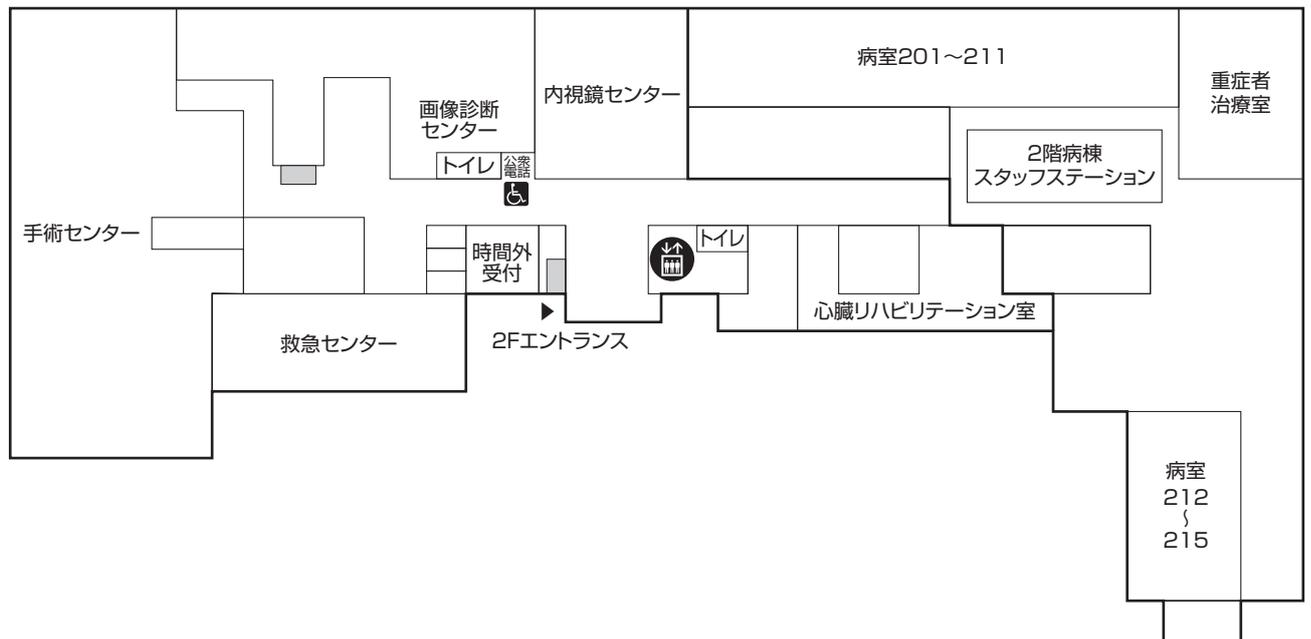
一般の外来診察を行うフロアです。その他、リハビリテーション訓練室、軽食喫茶、売店などがあります。



2階 内視鏡センター／画像診断センター／手術センター／救急センター／心臓リハビリテーション室／入院フロア

救急車で搬送される患者さんを迅速に受け入れる救急センターがあります。またCT装置やMR装置など最新の機器を備えた画像診断センターや内視鏡センターがあります。手術室は4室あります。

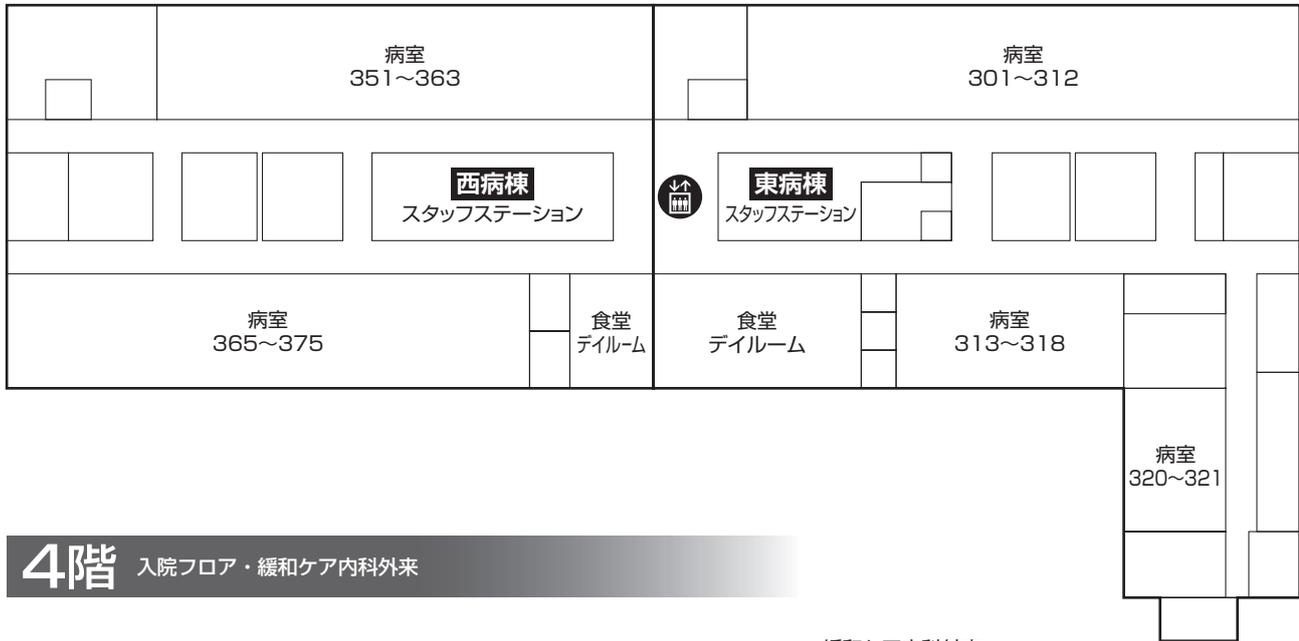
2階病棟（急性期病棟41床（重症者治療室8床含む））



3階 入院フロア

3階西病棟（急性期病棟45床）

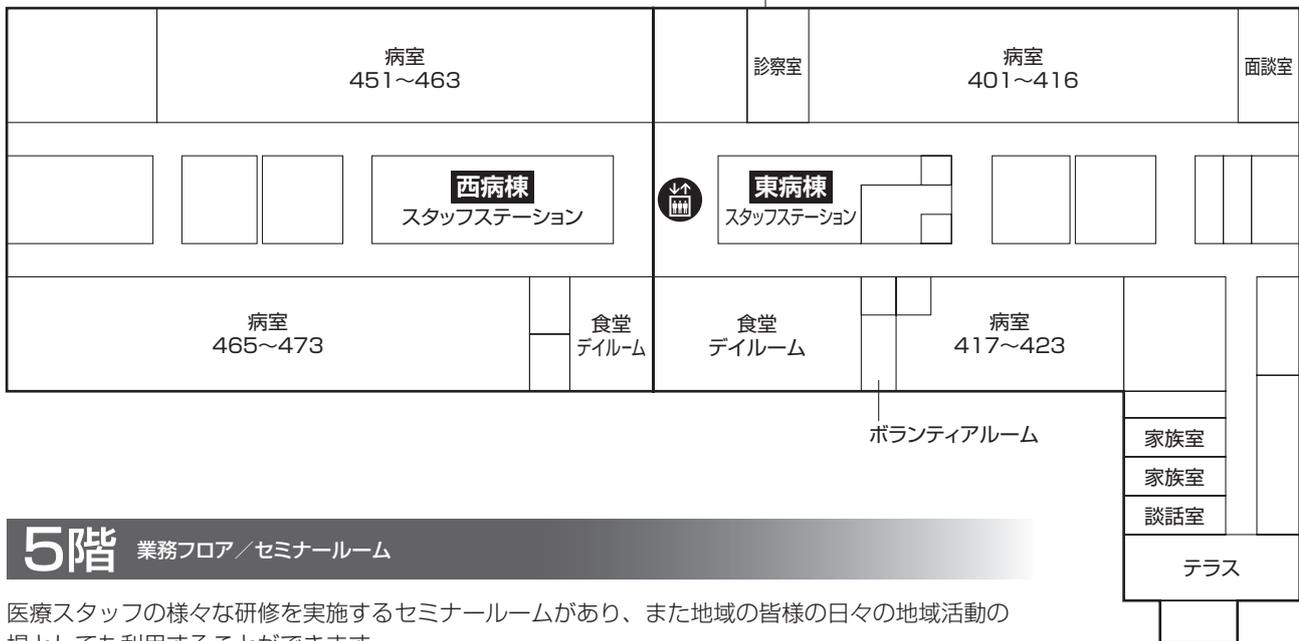
3階東病棟（回復期リハビリテーション病棟44床）



4階 入院フロア・緩和ケア内科外来

4階西病棟（地域包括ケア病棟37床）

4階東病棟（緩和ケア病棟19床）全室個室



5階 業務フロア／セミナールーム

医療スタッフの様々な研修を実施するセミナールームがあり、また地域の皆様の日々の地域活動の場としても利用することができます。

6階 業務フロア

入院患者さんに提供する院内食を調理する厨房エリアがあります。また様々な診療科からの各種検体検査を実施する検査エリアがあります。

広島共立病院の概要

設立 1977年
 病床数 病床数186床(3階東:回復期リハビリテーション病棟、4階東:緩和ケア病棟、2階・3階西・4階西:一般病棟)
 診療科目 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、内視鏡内科、脳神経内科、精神科、小児科、外科、
 心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、内視鏡外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、
 産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、麻酔科、放射線科、病理診断科、
 健診、被爆者外来、禁煙支援外来
 一般病棟入院基本料 7対1入院基本料
 特定入院料 回復期リハビリテーション病棟入院料、地域包括ケア入院料、緩和ケア病棟入院料

病院機能評価認定、ISO9001 認証、厚生労働省臨床研修指定病院



広島共立病院
 広島市安佐・安佐南地域包括支援センター
 広島共立病院デイケア(通所リハビリ)
 広島医療生活協居家介護支援事業所
 もみじ訪問看護ステーション
 メディカルフィットネス共立
 協同短期入所生活介護事業所



コープ共立歯科診療所



津田診療所
 津田診療所居宅介護支援事業所
 デイケア(通所リハビリ)



ふれあいセンター協同
 デイサービスひまわり
 協同診療所居宅介護支援事業所
 小規模多機能型居宅介護
 ヘルパーステーション虹



沼田診療所
 デイサービス(通所介護)



あすなる生協診療所
 デイサービス(通所介護)

みんなが支える
 みんなの
 病院・診療所
 介護・福祉事業



地域介護相談所



えのかわ訪問看護
 ステーション
 居宅介護支援事業所
 えのかわ



訪問看護ステーション
 もみじ



メディカル
 フィットネス共立



ヘルパーステーション
 虹

広島医療生活協同組合
広島共立病院



ISO 9001 認証取得

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
 TEL.082-879-1111 (代) FAX.082-879-7948

URL <http://www.hiroshimairyu.or.jp> E-mail kyoritsu@hiroshimairyu.or.jp